

4月実施

フロン類年次報告 簡易マニュアル(FAX業者版)



フロン類年次報告とは？

法令により、フロン類回収業者の皆様が**事業所ごとに**（事業者ごとではありません！）1年に1度必ず行わなくてはならない報告のことです。**毎年4月1日から4月30日の間に、前年度（前年4月1日～当年3月31日）の実績について報告を行ないます。**地球温暖化防止のため、フロン類の適正な回収/処理/報告を行っていただくことが必要です！

※報告内容は「引渡量」「再利用量」「保管量」のみです！

前年度にフロン類の取扱い実績がなかったら？

カンタン！

実績がなくても報告は行わなくてはなりません。その場合は「引渡量」、「再利用量」、「保管量」の3つの報告事項にそれぞれ、必ず「0. 0kg」と記入してください。

※整数部及び小数部、両方に「0」を記入してください。

報告は「使用済自動車の再資源化等に関する法律施行規則第87条」による義務であり、報告を行わない場合、自治体からの勧告・行政処分を受けることがあります！

年次報告の流れ



受信がない時は完了してません！



ここから詳しく説明します

1 報告申請書の受取



報告に必要な「フロン類再利用量等年次報告申請書」は、フロン類回収業者の皆様の各事業所へ郵送されます（毎年4月上旬）。送付された報告申請書は、報告するまで、なくさないように分かりやすい場所へ大切に保管しておいてください。

2 報告申請書の記入

★ 記入のポイント

再利用連絡の実績がある方は先に5ページをチェック!



報告申請書

センター申請年月日(任意) 年 月 日

12201

フロン類再利用量等年次報告申請書 123456789012

情報管理センターから送信→フロン類回収業者記入→情報管理センターへ報告

2006年度分 2006年度フロン類移動報告実施状況 96%

(注)実施状況が不十分な場合、フロン類再利用車台連絡を行った後にフロン類再利用量等の年次報告を行うようにしてください。

1. 対象期間

対象期間	2006/4/1 ~ 2007/3/31	報告期限	2007/4/30
------	----------------------	------	-----------

2. 報告事業者情報

事業所コード	123456789012	事業者/事業所名	品川解体工場 株式会社 品川工場
取扱フロン類種別	CFC/HFC		

3. 自動車メーカー等に引き渡した量

(参考) 自動車メーカー等による引取量			自動車メーカー等への引渡量		
CFC	HFC	合計	CFC	HFC	合計
7777.1 kg	222.1 kg	7999.2 kg	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

4. 自ら再利用した量

(参考) 再利用連絡済車台数			フロン類再利用量		
CFC	HFC	合計	CFC	HFC	合計
170 台	20 台	190 台	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

5. 前年度の3月31日現在で保管していた量

(参考) 保管車台数			フロン類保管量		
CFC	HFC	合計	CFC	HFC	合計
77 台	7 台	84 台	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※ 左側の(参考)を参照しながら、右側の記入欄に各項目の数値を記入して下さい。

A 前年度移動報告実施状況の確認

フロン類の引渡報告・再利用連絡を行っているかどうかの状況を示しています。実施状況の%が低い事業者のかたは最終ページをご覧ください。

B 対象期間の確認

対象期間が正しいか確認します。正しい報告申請書を使用しなかった場合、エラーになります。

C 報告事業者情報の確認

報告は「事業者」ではなく「事業所」（登録された拠点や店舗など）ごとの報告となります。

あらかじめ記載された事業所の情報が正しいか確認をします。

D 自動車メーカー等に引き渡した量の記入

前年度においてメーカー等（メーカー指定引取場所）に引き渡したフロン類の量を記入してください。
単位はkgで小数点以下第1位まで記入してください。

E 自ら再利用した量の記入

各事業所で把握しているフロン類再利用量を記入してください。
単位はkgで小数点以下第1位まで記入してください。

F 前年度末に保管していた量の記入

各事業所で把握している年度末（3月31日）時点でのフロン類保管量を記入してください。
単位はkgで小数点以下第1位まで記入してください。

C 事業者情報が異なっていたら？

自動車リサイクルシステム事業者情報登録センター(03-5673-7403)へご連絡ください。

D 自動車メーカー等への引渡量

記入欄左側には、参考情報としてメーカー等による引取量が表示されています。通常であれば表示されている数値と同じ値になりますが、もし、各事業所で把握されている数値が異なる場合は、把握されている数値を記入してください。

E 自ら再利用した量

記入欄左側には、参考情報として再利用連絡の行われた車台数が表示されていますので、報告値の妥当性を確認するためをご覧ください。

※再利用量はご自身で計測し、日頃から台帳等で管理しておくことが重要です。

F フロン類保管量

記入欄左側には、参考情報として保管車台数が表示されていますので、報告値の妥当性を確認するためをご覧ください。

! 使用済自動車以外から回収したフロン類（整備・修理時に回収したもの）は年次報告の対象外です。

前年度にフロン類の取扱い実績がなかったら・・・？

実績がなくても報告は行わなくてはなりません。その場合は「引渡量」、「再利用量」、「保管量」の3つの報告事項にそれぞれ、必ず「0.0kg」と記入してください。

※整数部及び小数部、両方に「0」を記入します。

前々年度の実績を報告していなかったら・・・？

前々年度と前年度の報告を同時に行う必要があるため、2年度分を同時に報告が出来る専用の報告申請書が送付されます。

記入方法は、2ページに説明されている方法と同じです。

事前に自動車リサイクルシステムに番号を登録したFAXから、報告申請書を以下の番号に送信することにより報告してください（番号は非通知にしないでください）。



(送信先) 0570-007899

送信可能時間 平日・土曜 8:30~19:00
日曜・祝日 送信不可

送信先は必ず
ご確認ください



なお、自治体等から確認があった場合などに備え、報告書はFAX送信後も大切にされることをおすすめします。

事前に番号を登録したFAXから正常に報告が行われると、1時間程度で下記の書面がFAXにて返信されてきますので、必ず「正しく報告が出来たかどうか」を確認してください。※FAX送信が18時以降となった場合については、翌日になることもあります。

フロン類再利用量等
年次報告結果通知

JVRR0028 2007年4月10日(火) 12時00分
(財)自動車リサイクル促進センター

フロン類再利用量等年次報告結果通知

貴社申請年月日	2007/4/10
2006年度引渡実施状況	96%

1. 対象期間

対象期間	2006/4/1 ~ 2007/3/31
------	----------------------

2. 報告事業所情報

事業所コード	333033303330	事業所名称	品川解体工場 株式会社 品川工場
取扱フロン種類	CFC/HFC		

3. 自動車メーカー当りに引き渡した量

〔参考〕自動車メーカー等による取引量			自動車メーカー等への引渡量		
フロン種類別小計	合計		フロン種類別小計	合計	
CFC	HFC		CFC	HFC	
1773.2kg	834.0kg	2607.2kg	1773.2kg	834.0kg	2607.2kg

4. 自ら再利用した量

〔参考〕再利用連絡済者台数			フロン類再利用量		
フロン種類別小計	合計		フロン種類別小計	合計	
CFC	HFC		CFC	HFC	
98台	0台	98台	36.3kg	0.0kg	36.3kg

5. 前年度の3月31日現在で保管していた量

〔参考〕保管業者台数			フロン類保管量		
フロン種類別小計	合計		フロン種類別小計	合計	
CFC	HFC		CFC	HFC	
35台	16台	51台	13.0kg	5.9kg	18.9kg

内が報告された数値です。

もしもエラーになったら？

エラー時には「フロン類再利用量等年次報告結果通知」は返信されず、「フロン類移動報告結果通知」の「4. 受付結果」欄に「受付エラー」と記載されたものが返信されます。

受付エラーと記載された書面が返信されたり、または、何も返信されなかった場合、6ページの「よくあるご質問」の内容を参考にし、再度FAXにて送信してください。

これで一連の作業は完了です！

再利用を行ってない方は不要です！



フロン類年次報告の数値を確定する前に

忘れていませんか？

4月中旬までに、「フロン類再利用量等年次報告申請書」とともに「①移動報告・再利用連絡未実施車台一覧表」と「②フロン類再利用連絡済み車台一覧表」が郵送されます。正しい報告を行うための参考資料になりますので以下のポイントを参考に確認してください。

①移動報告・再利用連絡未実施車台一覧表

JVRR0026 2007年4月9日(月) 12時00分
(財)自動車リサイクル促進センター

移動報告・再利用連絡未実施車台一覧表
情報管理センターから送付→フロン回収業者確認用(報告不要)

事業所コード	333033303330	事業所名称	品川解体工業 株式会社 品川工場		
対象期間	2006/4/1 ~ 2007/3/31				

※再利用料等年次報告の前に引渡し報告・再利用連絡を行う必要がある車台の有無を確認し、必要がある場合はすみやかに実施してください。

No	引取報告日	引取元事業者/事業所名	車台番号	型式	車名	フロン種類
1	2006/5/22	東京販売 株式会社 東京営業所	JJ113-2468024	JJ113	〇〇〇	CFC
2	2006/5/25	東京販売 株式会社 東京営業所	II112-3456789	II112	△△△	CFC
3	2006/5/28	東京販売 株式会社 東京営業所	AA111-0110111	AA111	△△△	CFC
4	2006/6/15	東京販売 株式会社 東京営業所	CC111-0120123	CC111	◎◎◎	CFC
5	2006/6/21	東京販売 株式会社 東京営業所	DD112-9876543	DD112	@@@@	CFC
6	2006/6/25	東京販売 株式会社 東京営業所	FF666-0660666	FF666	〇〇〇	CFC
7	2006/6/29	東京販売 株式会社 東京営業所	KK020-0202020	KK020	〇△△	CFC
8	2006/7/10	東京販売 株式会社 東京営業所	EE101-2357023	EE101	▲〇▲	CFC
9	2006/7/21	東京販売 株式会社 東京営業所	FF112-1121121	FF112	△△△	CFC

フロン類回収工程で「引取報告」を行ったにもかかわらず、フロン類の「再利用連絡」等を行っていない車台、つまり、**報告漏れの可能性が高い車台を一覧に表示しています。**



報告漏れがあった場合は、まず、報告漏れとなった車台のフロン類について先に報告(再利用連絡等)を行い、その後、フロン類年次報告を行ってください。

②フロン類再利用連絡済み車台一覧表

JVRR0027 2007年4月9日(月) 12時00分
(財)自動車リサイクル促進センター

フロン類再利用連絡済み車台一覧表
情報管理センターから送付→フロン回収業者確認用(報告不要)

事業所コード	333033303330	事業所名称	品川解体工業 株式会社 品川工場		
対象期間	2006/4/1 ~ 2007/3/31				

CFC	HFC	合計
15台	0台	15台

No	引取報告日	引取元事業者/事業所名	車台番号	型式	車名	フロン種類
1	2006/5/23	東京販売 株式会社 港営業所	AA111-0120123	AA111	★★★	CFC
2	2006/5/26	東京販売 株式会社 港営業所	CC111-9876543	CC111	△△△	CFC
3	2006/5/30	東京販売 株式会社 港営業所	DD112-0660666	DD112	△△△	CFC
4	2006/6/20	東京販売 株式会社 港営業所	KK020-2357023	KK020	〇〇〇	CFC
5	2006/6/21	東京販売 株式会社 港営業所	EE101-1468901	EE101	@@@@	CFC
6	2006/6/24	東京販売 株式会社 港営業所	FF112-1127890	FF112	△〇△	CFC
7	2006/6/28	東京販売 株式会社 港営業所	BB622-5515515	BB622	☆△☆	CFC
8	2006/7/10	東京販売 株式会社 港営業所	DD221-2345678	DD221	△△〇	CFC
9	2006/7/23	東京販売 株式会社 港営業所	AA121-2345678	AA121	☆〇〇	CFC

すでに「再利用連絡」を行っている車台の一覧を参考として表示しています。



年次報告を行った後に追加で再利用連絡を行うことはできないので、必ず正確に確認するようにしてください。
※再利用連絡の詳細については「FAXを利用した移動報告詳細マニュアル(フロン類回収工程編)」の34ページをご覧ください。

※上記①②の書類は年次報告を行う際、センターへのFAX送信の必要はありません。

送付された「報告申請書」をなくしてしまったら？

- ①既に配布しております様式集『改訂版「申請書」綴り』中の「帳票取得申請書」を使用し、FAXにて送信することで、再度取得することができます。
- ②『改訂版「申請書」綴り』がお手元に無い場合は、自動車リサイクルシステムコンタクトセンター（下記問い合わせ先）へご連絡ください。

誤った報告をしてしまったのですが、修正は可能ですか？

- ・報告期間内（4／1～4／30）及び翌月であれば修正・取消が可能ですので、自動車リサイクルシステムコンタクトセンター（下記問い合わせ先）へご連絡ください。

報告書を送信したにもかかわらず、返信がなにもありません！

- ・送信先の番号が間違っていないですか？
- ・自動車リサイクルシステムの受付時間外に送信していませんか？
- ・FAX番号が非通知になっていませんか？
- ・自動車リサイクルシステムに事前に登録したFAX番号を変更していませんか？
→変更している場合は変更登録が必要ですので、
「自動車リサイクルシステム事業者情報登録センター
（050-3786-8822）」へご連絡ください。
- ・通常の電話回線を使用していますか？
→IP電話、光回線などは使用できない場合があります。

受付エラーの書面が返信されましたが、何のエラーかわかりません！

- ・全項目に記入していますか？
- ・正しい数字を記入していますか？
- ・実績が無い場合、「0.0」と記入していますか？
- ・報告申請書の年度は正しいものですか？
（今年送付された最新の報告申請書を使用していますか？）
→前々年度の報告を行っていない場合は、2年度分の報告を行っていますか？

報告を行ったところ利用手数料の明細書が送られてきたのですが…？

- ・FAXを利用してフロン類年次報告を行う場合は、移動報告と同様に手数料がかかります。
- ・2年分を報告した場合は2回分の手数料が請求されます。

ご不明な点が
ございましたら…



自動車リサイクルシステムコンタクトセンター



050-3786-7755

平日 / 8:30~20:00
土日・祝日 / 9:00~18:00

までお問い合わせください